

シルバー  
*Silver*

しながわ

## 夏本番、暑い季節が やってまいりました。

会員の皆様も汗をかきつつ、お仕事に励んでおられると思います。

就業途上、就業中の事故防止、熱中症に注意して、お仕事前にはつま先立ち体操を続けましょう。



東大井支所は、昭和52年に品川区高齢者事業団としてスタートしてすぐにセンターの本部があったところです。その裏手には、鯉洲運河を挟んで花街道が品川区により整備されています。春は「菜の花」、夏は「ひまわり」、秋は「コスモス」と季節ごとの花が咲き誇って区民の目を楽しませています。また、この花街道は、早朝、会員有志の皆様も清掃ボランティア活動をして訪れた人が心地よく過ごされるようにと頑張っています。





公益社団法人 品川区シルバー人材センター  
**平成二十八年度 定時総会**

平成28年6月10日(金)きゅりあん大ホールで平成28年度の定時総会が開催されました

**濱野区長 (名誉会長) あいさつ**



濱野区長

皆様、こんにちは。区長の濱野でございます。只今、司会の方から名誉会長とご紹介いただいております。感じてます。シルバー人材センターの皆様には、民間、公共部門の様々な仕事を引き受けていただいて、また、社会貢献と自らの健康の増進にも役立てていくという大変意義深い活動について敬意と

感謝を申し上げるものです。

内外に大変厳しい環境の中で皆様がご努力されていると聞いています。いろいろな外部からの指導もきつくなっています。ようし、大口の契約も減っている中で小口の契約をとって懸命の努力をされているとのことであります。本当に頭の下がる思いであります。これからも皆様のご努力でシルバー人材センターが充実しますようお祈りを申しあげます。

今、品川区は高齢者福祉の仕事に力を入れております。ついでこの間も、平塚橋で特別養護老人ホームを設置しましたし、来年の4月には上大崎で同様の施設、北品川には老人福祉施設を建設予定であります。こうした施設福祉の充実と在宅介護の充実に入力を入れておりますが、これから力を入れていこうとしているのが高齢者のための地域包括ケアであります。施設や在宅で介護を受けるほどではないが、やがてはそうなってしまう

かも知れないお年寄りを地域の力で見守っていくという仕事です。地域の人たちが地域のお年寄りたちに注目して安否を確認したり、いろいろなお世話をしていただく仕組みです。この中でシルバー人材センターにお手伝いをいただける部分はかなりあるのではないかと考えています。現在、区内部で検討しておりますので案がまとまりましたらまたご相談させて頂きますのでよろしくお願ひ申し上げます。

皆様のご健康が支えられてますますご活躍されますこと、品川区シルバー人材センターが充実発展されますことをご祈念申し上げて挨拶にさせていただきます。

**戸川会長あいさつ**



戸川会長

定時総会に多数出席ありがとうございました。今日は、区から濱野区長、大沢区議会議長をは



じめ、多くの来賓の方々に出席頂き厚く御礼申し上げます。

平成27年度を振り返ってみると順調にセンター運営が推移してきたものの会員数、契約金額の減、事故件数が減らないなど例年になく課題が浮き彫りになる厳しい一年でありました。センターの契約状況は大口が減って小口が増えるという傾向が顕著になっておりますし、会員の減少は、これまでの中心層が高齢や病気で退会していく一方で60歳代の若い層の入会が少なかったという結果であります。さらに事故の発生については、昨年度からの件数の減りはなくヒューマン・エラーの伴うもの



が多いなどの課題があるということでありませう。こうした状況を踏まえて本年度は、これまで以上に各課題に向けて理事会、事務局と一体となって取組みを進めてまいりますので会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、28年度は第4次中期計画の初年度でもあり、また来年度はセンター発足、40周年を迎えます。これまで貢献してくれた諸先輩方や関係機関に感謝する記念行事などを検討してことにしています。これからも会員の皆様が元気で仕事を通じて地域社会に貢献していくことがセンターの使命でありますのでよろしくお願い申し上げます。おわりに本日ご出席の皆様のご健



康とセンターへの一層の支援をお願いして挨拶いたします。

**大沢品川区議会議長  
あいさつ**



大沢品川区議会議長

皆様、こんにちは。区議会議長の沢大でございます。皆様の顔を見てみると圧倒されてしまいます。健康長寿を地でやっているような、青春をされているお顔で、私は安心と共に期待のところが益々ふくらんでまいりました。

先ほど冒頭で「つま先立ち体操」というのを20回やりました。「つま先立ち体操」をしたのは初めてでしたが、体操をやる前にこれまでつま先を使ったこととはと言うと、私は背が低いので写真を撮る時背伸びしたり、マイクが高い位置の時合わせるなどはありましたがつま先立ちを

したことはなかったなあと思いました。今、実際に体操をやってみてつま先の新たな使い方を覚えまして、皆様方はさすが人生の先輩方だと思ひ感動したところであります。

さて、先ほど区長さんの方から地域包括ケアのお話がございましたがまさに高齢社会の到来でございます。品川区は37万区民の中で5人に1人が65歳以上75歳以上は10人に一人になっております。この人口構成に私たちが区議会も区長さんを始めとして行政各部とタッグを組みながら、皆様方がより活躍できる地域社会をつくるべく議論を重ねております。先ほど会長さんから人材センターの課題について就業率は高いが会員数が減少しているとおっしゃられました。こうした一つひとつの課題についても皆様方と手を合わせながら行政当局としっかりと問題解決に向けてより良い環境づくりに向けて励んでまいります。結びに当たりまして、会員の皆様のご発展とシルバー人材センターのご隆盛をご祈念申し上げて区議会代表としての挨拶にさせていただきます。本日はありがとうございました。

**資格審査報告**

山崎本部事務局次長より報告

総会出席者419名、委任状1363名、計1782名の参加で本総会は有効に成立。

**監査報告**

田島監事より報告

平成28年4月22日、渡辺監事と共に会計および業務監査を実施した。平成27年度の決算書類等について法令、定款の違反なく、また会計基準等により適正処理されている。

**第1号議案 平成27年度決算**

久保田事務局長

会員数 2513名 62名減、  
契約件数 17836件

482件の増

契約金額 12億5700万円

2200万円の減

主な事業としては、新規として社員食堂の食器洗浄、商品補充業務など。地域コンビニ事業の件数などは伸びている。地区委員会の活動では全体会での勉強会など積極的な試みが目立った。

平成27年度決算

経常収益計13億5620万円  
受託収益や補助金等



経常費用計13億4960万円  
事業費や管理費など

当期経常増減額653万円、この金額から経常外収益額と法人税を増減して当期一般正味財産増減額は651万円となった。

(異議なく承認された)

報告事項 平成28年度事業計画および収支予算書

久保田事務局長

本年度の基本方針

- ① 現会員数を維持し、さらなる会員増強を目指す。
- ② 多様な就業機会の拡大と就業開拓を進めていく。
- ③ 事故0を目指し、安全修業への取組みを強化する。

年間の事業目標

- ・会員数2700名
- ・契約金額12億7000万円
- ・受託件数1万6500件

事業内容としては、会員増とさらなる仕事の確保を目指してリニューアルしたセンターのホームページや関係機関での窓口を活用したPR、シルバー大学受講生の勧誘などを実施していく。地域コンビニ事業充実のためスポーツ就業、ダブル就業の検討など、職群ごとには時宜に

応じた基礎研修、安全就業の取組みの強化などである。

平成28年度収支予算

経常収益13億4800万円

受託事業収益・会費・補助金

収入

経常費用13億6000万円

各事業に必要な事業費、管理費

差し引き1200万円のマイナスになっているが前年までの正味財産期末残高の黒字を充当していくもので健全財政になっている。

閉会のことは

本多副会長

本日は、好天に恵まれて多数ご出席頂きありがとうございます。お陰様で平成27年度決算、1号議案について滞りなく賛成多数で決定いただき終了することができました。

これをもとに今後とも理事、事務局と一体になって健全な運営に努力してまいりますので皆様のご支援のほどをよろしくお願いたします。これで平成28年度の定時総会を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

投稿

「初めて終戦を感じた日」

品川北地区 鈴木 保

今年で七十一回目の終戦記念日を迎えます。この年、生まれた人は、七十一歳になります。半世紀以上も前のことですが今でも当時のことは鮮明に思い出されます。

昭和十五年当時、全国の中学校以上の各学校には、軍部から将校が配属配置され、男子生徒全員に教練を行ないました。毎日生徒は、登校する時は、足に脚絆(ゲートル)を巻いて、巷で歌われる歌や外で遊ぶ子供達は「兵隊ゴッコ」「海軍ゴッコ」「陣取りゴッコ」、そして新聞の四コマ漫画も田川水泡の「のらくろ一等兵」、終戦の年には「のらくろ連隊長」まで凡てが軍国一色で包まれていたのです。

昭和二十年五月七日、私は満十九歳で満州の旅順師範学校二年生在学中に学徒出陣し、ソ、満国境近くの「東寧」附近に配属されました。八月

に入って、友軍の歩兵部隊と出会った時、八月十五日に日本は降伏したと聞かされました。はじめは悪質なデマではないかと、信じる事が出来ませんでした。ソ連の歩哨線に着き、武装解除された時点でやっと無条件降伏を知らされました。その後、シベリヤに連行され、寒さと飢えで言語に絶する三年間を経験しました。抑留された数は、五十万を超え、内五万人以上という実に十人に一人の割合で犠牲者を出したのです。

昭和二十三年五月、ナホツカ港からの引揚船「大郁丸」に乗船し、舞鶴港に上陸しました。私はその時初めて、終戦を感じ取ったのです。







会員特別表彰

会員特別表彰

- 品川北地区 田代知恵子
- 品川北地区 山本 一雄
- 品川北地区 村上 茂代
- 八潮地区 佐藤 利行
- 大井地区 太刀岡ゆき
- 中延地区 細野 衛
- 大崎地区 上野 季子
- 大崎地区 猪狩 定男
- 品川南地区 綿引 英嗣
- 品川南地区 阪田 益子
- 品川南地区 松井源一郎

戸越地区

- 戸越地区 松永 静枝
- 品川北地区 中井千代子
- 品川北地区 郡司 信夫
- 品川北地区 五十嵐晴子
- 品川北地区 長田 力
- 品川北地区 石川 政行
- 品川北地区 野口サチ子
- 品川北地区 折毛 美子

会員一般表彰



会員一般表彰

品川南地区

- 品川南地区 木村加代子
- 品川南地区 安達 廣子
- 品川南地区 谷川 澄雄
- 品川南地区 福島 通夫
- 品川南地区 熊谷 邦子
- 品川南地区 岸 達夫
- 大崎地区 菱谷 京次
- 大崎地区 梅原ミドリ
- 大崎地区 江崎かづ子
- 大崎地区 前野 正行

大井東地区

- 大井東地区 岡本 博光
- 大井東地区 山口 竹重
- 大井東地区 浅石ミエコ
- 大井東地区 前田 嘉之
- 大井東地区 佐々木かつ子
- 大井東地区 遠藤 福子
- 大井東地区 宮本 信子
- 大井東地区 伊藤 一三
- 大井東地区 橘 房江
- 大井東地区 湯原 通子
- 大井東地区 小林美恵子

八潮地区

- 八潮地区 西尾 敦行
- 八潮地区 小林 正春
- 八潮地区 中田 順三
- 八潮地区 藤縄 連治
- 八潮地区 小崎 京子
- 八潮地区 水町 正俊
- 八潮地区 杉山 利治
- 八潮地区 藤井 修
- 八潮地区 川田 裕子
- 八潮地区 滝澤 敏彦



会員一般表彰

大井西地区

- 大井西地区 成田 修
- 大井西地区 高橋 和子
- 大井西地区 八代 正弘
- 大井西地区 福浦 隆
- 大井西地区 高橋 みね
- 大井西地区 宮脇百合子
- 大井西地区 黒沢 十郎
- 大井西地区 平林 吉代
- 大井西地区 渡邊 厚介
- 大井西地区 神崎 幸夫

戸越地区

- 戸越地区 小林 毅
- 戸越地区 滝沢 勇
- 戸越地区 浦本智恵子
- 戸越地区 宮地 欽也
- 戸越地区 三次 憲保
- 戸越地区 和田 六朗
- 戸越地区 吉岡 弘
- 戸越地区 蛭間 幸男
- 戸越地区 沖野 行男
- 戸越地区 小林 富子
- 戸越地区 前田三千一
- 戸越地区 水田 和夫
- 戸越地区 柳澤 章枝
- 戸越地区 瀬下 重信
- 戸越地区 中神彦八郎
- 戸越地区 大隅 和子
- 戸越地区 水島 保治
- 戸越地区 星野 直
- 戸越地区 小平 末子
- 戸越地区 久保田純一
- 戸越地区 森 竹二
- 戸越地区 車田 文三
- 戸越地区 岩城 親義

荏原地区

- 荏原地区 服部 順一
- 荏原地区 豊川 和子
- 荏原地区 高倉やしま
- 荏原地区 星野 仁一
- 荏原地区 滝野 康幸
- 荏原地区 齊藤 義雄
- 荏原地区 牛山ふさゑ
- 荏原地区 西川 秀子
- 荏原地区 小林 大哲
- 荏原地区 島田 清
- 荏原地区 松澤あさ子
- 荏原地区 中野 唯司
- 荏原地区 白井 照子
- 荏原地区 雲雀田哲志
- 荏原地区 上田 照子
- 荏原地区 朝田 義郎

中延地区

- 中延地区 高野 栄明

特別地区

- 特別地区 草摘香南子
- 特別地区 岩城 親義





# 七月は安全就業強化月間です。

安全管理委員会は、事故〇を目指して今年度も精力的に活動いたします。

昨年度の傷害事故は26件です。23年度以降20件台が継続しています。事故の原因は様々ではありますが、なぜ事故件数が減らないのかはつきりした要因はわかりません。しかし、怪我をされた会員が口々に言われるのは『まさか、自分が事故をおこすとは』と、うっかりしていた』などです。ほとんどの事故がヒューマンエラーを伴うものであることはもうお分かりのことと思います。

こうしたヒューマン・エラーを防止するには予防訓練が一番効果的です。就業前に『つま先立ち体操』をする、「指さし呼称」「指さし唱和」をして安全確認するなどKY運動の取組みを実践しましょう。

## 体力測定会の実施

6月10日 定時総会にて

⑤会員の健康管理 健康診断受診 勸奨、面接時の健康状態の把握、体力測定会の実施など

平成28年度安全管理委員会の新しい取り組み

- ①安全集会の実施 職群の打ち合わせ会に安全管理委員が出席して安全集会を実施します。
- ②再発防止講習会の実施 事故を起した会員に安全講習会を受講してもらいます。
- ③安全就業基準の徹底 現場でのヘルメット、安全帯着用などの徹底を図ります。
- ④過去の事故事例集の作成 過去にセンターで起きた事故事例をま



汗をかきながら大奮闘の会員

今回、初めて体力測定会を実施しました。これは会員自身の身体機能の実態を認識し、少しでも事故防止に活かしていくことを目的にしたものです。当日は総会開催の前後を利用して握力および血圧測定、30秒間で何回椅子から立ったり座ったりできるかなど、安全管理委員会の運営で実施しました。当日は約130名の方が測定会に参加され安全管理委員会も大忙しな1日となりました。

各地区のこれまでの歴史などを取り上げていきます。第4回

## 中延地区のこれまでの歩み

中延地区委員長 渡辺友之

中延地区は、品川区の南西部に位置し、区の行政地域区分では荏原地区にあり、区民の約三七%が荏原地区に住んでいます。センターの地域区分では荏原東地区が戸越地区、荏原西地区が荏原地区、その真ん中の荏原中地区が中延地区です。東側を第二京浜国道、西側を中原街道、北側を補助二十六号線、南側を環状七号線と大きな道路が通り、また鉄道も大井町線、池上線、都営地下鉄の三路線あり、中延・荏原町・旗の台・荏原中延と4駅があります。その駅前には商店街が個性豊かに展開しています。品川区が三、四年前に行った世論調査では、今住んでいる所に定住したい理由を聞いたところ、交通の便が良いから、買物に便利だからの回答であり一番多かったのが中延地区でした。

この商店街を更に活性化すべく、七年前前からしながら観光協会・品川商店連合会・東京急行電鉄などの共催で「つまみ食いウォーク」が開催されています。旗の台→荏原町→中延→戸越公園→戸越銀座商店街と、近郊からお客を呼び、つまみ食いしながら歩くイベントで毎年三千名ものお客さんが当地を訪れます。

その案内誘導役として、我がセンター中延・荏原・戸越地区合わせて、総勢五十名もの多くの会員さんが参加し地域活性化に貢献しています。現在の会員数は三百名弱、三ヶ年前までは荏原・戸越地区に続き会員数第三位でありましたが、現在では品川北・大井東地区に上位を譲り第五位になっています。

数年前に入会間もない人達十数人集まってもらい、自分がセンターで働いて見て思った事、職場の良い点・悪い点、センターに対する要望などを本音で話してもらおう懇談会を開催した事があります。

非常に盛況でその時参加して頂いた会員さんの中で、現在、六名の方が地区委員として活躍しています。今年これを復活してみたいと思っています。新しい英知を取り込み、会員増強策なども、案外出てくるかも知れません。



今でもいきいきと元気で。旗の台商店街



### 地区日帰りしつ

#### 富士花鳥園と富士山周遊

荏原・中延地区

心配していた天気も予報通り晴れあがり、「富士を見る・撮る」絶好の日和になりました。年間を通して満足出来る富士山は冬のシーズン以外40%以下との事。もう一つの満足は山中湖周辺のソメイヨシノ、山桜が満開で湖面に映る桜と富士山のコラボレーションが特に美しかった。

また、花鳥園では見事なベゴニア千二百株・三九種のフクロウとミミズクの世界、参加された家族・友人・知人と満喫した時間を過ごされ満足そうな笑顔が一杯でした。

ところで「フクロウ」と「ミミズク」の違いは？  
実は、どつちもフクロウ目フクロウ科で、生物学上は同じです。一般的には羽角(または耳羽)という頭に耳のような羽がある種を「ミミズク」とする事が多いようです。

今年、バス会社も運賃の変更等で厳しい中、二地区の地区委員の頑張りでバス二台合計92名(荏原58名・中延34名)の参加になりました。会員様始め参加された全員に感謝・感謝です。

※3年間中延地区と合同企画で培ってきたことは、計画は早め早めの準備とP・D・C推進です。

P計画(前期2月)・D実行(4月第3土曜16日)・C反省会(4月28日地区委員会)このゆとりの推進が合同バスハイイクを成功と4つの満足に導く要因になったと考えます。



富士花鳥園のベゴニア

### 会員さん趣味のコーナー

#### 『似顔絵を描くよるいび』

大井西地区 村上 博

私が品川区シルバー人材センターにお世話になったのが平成二十八年で最初は施設管理、そして今は防災公園の清掃業務をやっております。まだ新入会員のほやほやですが毎年の共助会旅行では他の会員さんとの交友を温めています。旅行の宴会では会員さんそれぞれが特徴のある演目や特別な芸を披露して楽しませてくれますが、自分は仕事人間として五十年もやって来ましたもので、皆様を喜ばせたりするものが何もないことに気がつきました。

趣味は放送大学で時代に遅れないようにと勉強するだけの味けない老人です。ふと鉛筆と紙を使って孫にいろいろ動物や船や車を描くと喜んでくれることに気づきました。

そのうちに旅や会合でスケッチや似顔絵を漫画風に描くとそれだけで場が和むので自分の感覚で鉛筆を動かす楽しみを見つけました。

今後もしも呆け防止対策の一つとして続けていくことを考えております。皆様もストレス解消に目につくものを自分流に表現することは如何ですか。



戸川会長の似顔絵  
漫画風に描いてみました。

#### 会員の皆様

投稿してみたい写真やこんな趣味等募集しています。  
事務局まで

### 会員さん趣味のコーナー

#### 『ボランティア楽しみなんです』

八潮地区 高橋まゆみ

私は今、東京都のボランティア団体に登録し、デイサービスに「踊り」を披露する無償のボランティアをしています。きっかけは50才。仙台の職場での宴会は皆一芸を披露するならわしで：「私も何かせねば」というプレッシャーが、前から興味を持っていた「踊り」の世界に背中を押してくれました。近所の若柳流の芸者さんに習い町内の集まりやお祭り等で練習の成果を披露してだんだんと度胸がついてきました。平成七年四月主人と上京。近所の東品川シルバーセンターの舞台を借りて踊りの練習をしていた時、ボランティアへのお誘いの声をかけて頂きました。持ち時間20分。4曲の歌の内容と衣装・かつら・髪かざり・小道具の組み合わせてデイサービスの入所者を飽きさせず、楽しんでもらえるよう考える事が自分のたのしみにもなっております。

そろそろ20年になりますが平成24年11月明治神宮参集殿においてボランティアの表彰を受けました。翌25年月には皇太子殿下の御接見もいたしました。その時は胸がいっぱいになりました。



東品川シルバーセンターでの「新春センターまつり」にて披露



### 平成27年度共助会決算報告

| 収入の部   |           |
|--------|-----------|
| 科目     | 決算額       |
| 会費     | 3,543,500 |
| 補助金    | 800,000   |
| 寄付金他   | 22,233    |
| 収入合計   | 4,365,733 |
| 支出の部   |           |
| 科目     | 決算額       |
| 管理費    | 116,048   |
| 事業費    | 4,551,138 |
| 支出合計   | 4,667,186 |
| 当期収支差額 | △ 301,453 |
| 前期繰越金  | 1,770,129 |
| 次期繰越金  | 1,468,676 |

平成27年度の事業報告・決算報告（左表）  
 毎年1泊旅行  
 『飛騨高山温泉と世界遺産白川郷』  
 ・バス3台で135名が参加  
 ・補助額 6,811円。  
 （参加者1名当たり）

平成28年度の事業計画と予算案  
 本年度の1泊旅行  
 11月20日（日）～21日（月）  
 行先は、検討中

承認

平成28年度第1回共助会評議員会  
 が開催 6月13日（月）



### 訃報

前会長中大路満喜子様が、  
 6月9日ご逝去なされました。  
 心よりお悔やみ申し上げます。

### 会員総数

平成28年6月1日現在

2,448名

男  
 1,396名

女  
 1,052名



就業情報のコーナーや悩み事などを理事に相談することもできます。会員さんなら誰でもOKです。ぶらっと立寄って雑談でもどうですか。冷たい飲み物や美味しいコーヒー100円（有料）などを用意しています。

北品川本部事務所2Fにて  
 開催日▼第2木曜日  
 就業相談日にあわせて開設

会員交流コーナーを整備しました。



### 夏期地区全体会の日程

- 八月六日（土） 品川北地区・中延地区
  - 八月七日（日） 大崎地区・八潮地区
  - 八月十四日（日） 大井西地区・荏原地区
  - 八月二十日（日） 大井地区・戸越地区
  - 八月二十七日（土） 品川南地区
  - 八月二十八日（日） 大井東地区
- 開始時間は各地区に  
 お問い合わせください。

### 就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

- 七月十四日（木）午後一時～午後四時  
 本 部 和 泉 理 事  
 荏原支部 伊 藤 理 事
- 八月十二日（金）午後一時～午後四時  
 本 部 本 多 理 事  
 荏原支部 門 馬 理 事
- 九月 八日（木）午後一時～午後四時  
 本 部 伊 藤 理 事  
 荏原支部 和 泉 理 事

### あとがき



我が国の社会経済情勢の変化は、シルバー人材センターの事業にも多大な影響を及ぼしています。今年から五ヶ年の第4次中期計画が始まっています。

これを踏まえた事業計画が六月十日に開催された定時総会において報告され、「シルバー世代の活躍と地域貢献を目指して」がスタートいたしました。

高齢者の就業ニーズの多様化に対応し会員を確保することは重要ですが、基本理念である自主・自立・共働・共助の精神と、生き甲斐や社会貢献という本質は変えることなく前進していくことが大切であります。

このことをお互いに再確認して共に励んでいくにはありませんか。

（担当理事 佐藤利行）